

＜病院薬剤師の確保について＞

**質問** 病院薬剤師の確保が喫緊の課題だが、薬剤師の処遇等の現状と対応策について伺いたい。

**答弁** 現在はドラッグストアの方が、若年層の年収では病院より高く設定されている。そのため県と働いていただく病院からの支援で、給与差を埋めようと取り組んでいる。さらに、病院薬剤師のやりがい等を広く発信し、病院薬剤師をめざす方々を増やす取組みもおこなっている。



＜政策医療を担う医療機関への支援等について＞

**質問** 政策医療を担う医療機関の経営が厳しい状況にあるが、現状認識と広域的な支援のあり方は？

**答弁** 医療機関の経営状況をすべて把握している訳ではないが、政策医療を担う医療機関に対して支援をおこなっている市町村があることは承知している。県としても救命救急センターなどには、国の交付金を活用して運営費の補助をおこなっている。今後は財政的な支援等を含めて、周辺自治体との協議を進めながら政策医療をどの様に維持するか検討していく必要がある。

**質問** 急性期から回復期、慢性期のサイクルがうまく機能せず、経営を圧迫している現状があるがその対応策は？

**答弁** 救急病院などで中々転院先が見つからない状況であることは把握している。県では3次救急を担う地域の中核医療機関に対して、転院先を調整するコーディネーターの配置などを支援している。さらにデジタル化した救急医療情報システムについても、説明会などをおこない運用を進めていく。

＜福祉相談業務における生成AIの活用について＞

**質問** 個人情報の流出のリスクについてどのように考えているのか？

**答弁** 国のセキュリティ基準である「イスマップ」に合格しているサービスが選定条件となっており、県が導入をめざす「グーグルワークスペース」と「ジェミニ」については、国の基準に合格したクラウドサービスである。県としてもタブレットへの二重ロックに加え、アカウント等も厳重に管理し、情報流失が発生しないように努める。



ノーサイド  
編集後記 No Side

明けましておめでとうございます。皆さまには、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は物価高騰が長期化し、日々の暮らしや事業活動に大きな影響を及ぼしました。県議会では、

家計や地域経済を支えるための物価高対策に継続して取り組むとともに、将来を見据えた産業・雇用の確保にも力を注いでまいりました。また、医療機関の経営環境が厳しさを増す中、誰もが安心して医療を受けられる体制を守ることは最重要課題です。医療従事者の確保支援や地域医療連

携の強化など、持続可能な医療体制の構築に向けた議論を引き続き重ねてまいります。これからも、皆さまからいただいた声を県政に届け、安心して暮らせる茨城の実現に全力で取り組んでまいります。結びに、本年が皆さまにとって素晴らしい年になることを祈念申し上げます。



茨城県議会議員 高安博明

高安ひろあき 茨城県議会報告

第28号  
2026年1月発行

Takayasu  
Report for  
You

TRY

発行元／連絡先

高安 ひろあき事務所  
〒317-0073 日立市幸町2-13-6  
TEL 0294-26-0183 FAX 0294-26-0186  
E-Mail hiro-t@net1.jway.ne.jp



第4回  
定例会

物価高への緊急対策として、  
補正予算を計上



医療・介護分野への支援、  
低所得の子育て世帯への給付金

令和7年度第4回定例会は、11月28日から12月15日まで18日間の日程で開催しました。上程された議案等は令和7年度一般会計補正予算や条例、その他の議案や請願等の計62件です。委員会等での慎重審議の結果、請願7件を除き、賛成多数をもって原案どおり可決・承認となりました。今回の一般会計補正予算では、経済対策に係る国からの要請に対応し、物価高への緊急対策として、医療・介護分野等への支援とともに、低所得の子育て世帯への給付金など、重点支援地方交付金を活用した支援についてスピード感をもった補正予算を計上しました。

補正予算案における主な事業

医療・介護等支援パッケージ関連事業 新規

賃上げ・物価上昇への対応やサービス継続に向けた支援を実施

国の総合経済対策において緊急措置された「医療・介護等支援パッケージ」に基づき、医療・介護分野の賃上げ・物価上昇への対応やサービス継続に向けた支援等を実施します。



報酬改定時期を待たず緊急支援

1 医療機関賃上げ等支援事業(1,342百万円)

**支援対象** 有床・無床診療所、歯科診療所、保険薬局、訪問看護ステーション

**支援単価** 有床診療所：1床あたり8.5万円、無床診療所・歯科診療所：32万円等  
※病院に対する支援は国が直接実施

2 介護事業所賃上げ等支援事業(4,096百万円)

**支援対象** 介護従事者  
**支援単価** 2025年12月から2026年5月の賃上げ相当額（1万円／人月 等）

3 介護事業所等サービス継続支援事業(520百万円)

**支援対象** 介護事業所・施設  
**支援単価** 介護サービスの継続に必要な設備・備品の購入費用等（20万円／所 等）

4 介護施設等食材料費高騰対策緊急支援事業(466百万円)

**支援対象** 介護保険施設等  
**支援単価** 介護老人福祉施設等の食材料費（1.8万円／人）

5 障害福祉事業所賃上げ支援事業(1,138百万円)

**支援対象** 障害福祉従事者  
**支援単価** 2025年12月から2026年5月の賃上げ相当額（1万円／人月）

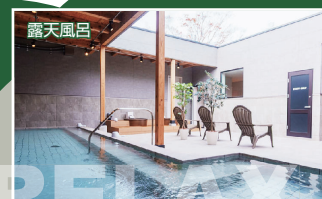


## 物価高騰の影響を受けた生活者や事業者を引き続き支援

国の総合経済対策において追加された重点支援地方交付金を活用し、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者を引き続き支援します。



## 茨城県植物園がリニューアル!



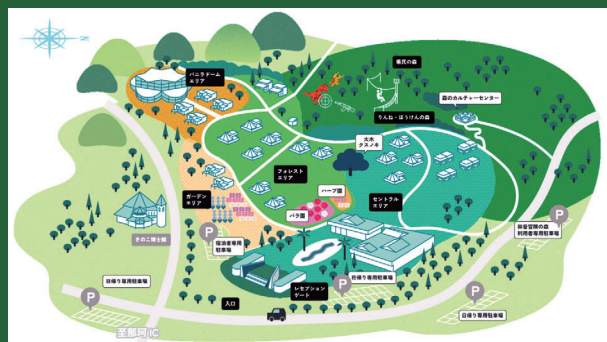
THE BOTANICAL RESORT  
RINNE  
ザ・ボタニカルリゾート リンネ

## 日本初の泊まれる植物園

## THE BOTANICAL RESORT「林音(RINNE)」がオープン

茨城県植物園および茨城県民の森がTHE BOTANICAL RESORT「林音(RINNE)」として11月29日にリニューアルオープンいたしました。

自然と調和したグランピング施設、大人も子どもも楽しめるアクティビティに茨城県産の食材を活かしたレストラン、サウナや温浴施設まで。遊ぶ、癒される、学ぶ、味わう、様々な体験を通じて“自然と”笑顔になれる場所です。ぜひ、ご来訪ください!



THE BOTANICAL RESORT  
林音(リンネ)へのアクセス  
住所: 〒311-0122  
茨城県那珂市戸4369-1  
TEL: 029-212-6661

JR水郡線「上菅谷駅」より車で約10分  
JR常磐線「水戸駅」より車で約30分



Half Time ハーフタイム

このコーナーでは、茨城県の取組みについて解説します。

## 一般会計決算の概況についてご報告します!

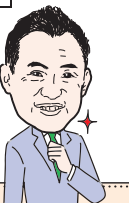
## 150億1,723万2千円の黒字

令和6年度決算額は、歳入決算額1兆3,485億9,797万5千円に対し、歳出決算額1兆3,209億4,310万円で、歳入歳出差引額は276億5,487万5千円となりました。

この歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越すべき財源126億3,764万3千円を差し引いた実質収支は、前年度に比べて60億1,469万6千円減の150億1,723万2千円の黒字となりました。

決算収支額		(単位 千円)					
区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(A)	令和6年度(B)	増減(B-A)
歳入総額(ア)		1,390,752,135	1,460,526,174	1,422,372,453	1,342,302,733	1,348,597,975	6,295,242
歳出総額(イ)		1,351,728,904	1,427,570,526	1,392,779,429	1,305,464,550	1,320,943,100	15,478,550
歳入歳出差引額(ロ)=(ア-イ)		39,023,231	32,955,648	29,593,024	36,838,183	27,654,875	△ 9,183,308
翌年度へ繰り越すべき財源	繰越明許費繰越額	12,841,353	8,581,250	9,903,805	15,748,933	12,471,164	△ 3,277,769
	繰越明許費繰越額	2,149,873	2,776,229	47,693	57,322	166,479	109,157
	繰越明許費繰越額	14,991,226	11,357,479	9,951,498	15,806,255	12,637,643	△ 3,168,612
実質収支額(ハ)=(ロ-イ)		24,032,005	21,598,169	19,641,526	21,031,928	15,017,232	△ 6,014,696

茨城県の財政力指数は全国第9位となります。今後も適正な予算の執行に務めてまいります!



## 12月議会における工事請負契約等について

## 久慈大橋橋梁下部工事

## 渋滞解消、物流機能強化を図り、4車線化整備

### 現況・課題

一般国道245号は水戸市から日立市に至る幹線道路であり、産業・観光の両面において、地域振興を支える重要な路線である。このうち、一級河川久慈川を渡河する久慈大橋を含め日立市内については、一部を除いて2車線となっており、朝夕の通勤時間帯を中心に慢性的な交通渋滞が発生している。

### 必要性・ねらい

渋滞解消、物流機能強化を図るため、平成30年から東海村豊岡～日立市留町区間において、一般国道245号の4車線化整備を進めており、久慈大橋の架け替えに伴い、橋梁下部工事に着手するもの。

現況の久慈大橋(上)と工事箇所(下)

